

第92回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年10月12日 (火) 9:35～9:55	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、天津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、石原健康課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 自宅療養者支援のための陽性者情報の取扱いについて 2 ワクチン接種について 3 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅療養者に対する支援活動のための新型コロナウイルス感染症陽性者の個人情報提供の開始について 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都内の昨日の感染者数は49人。感染者数は減少傾向にあり、ワクチン接種率が高まったことも一因だと思われる。 ・小金井市は高いワクチン接種率を維持しており、現在1回目83%、2回目71%である。宮地楽器ホールにて夜間接種も行っており、関係者の尽力に感謝申し上げます。 ・宮地楽器ホールでの集団接種は毎週水・木・土・日曜に10月31日まで行う予定。当日予約なしでも接種可能である。 ・11月以降は保健センターでの集団接種を予定している。 ・年明けには一般の方の3回目接種の開始が想定されており、10月18日の医療関係者とのワクチン連絡会にて方向性が出てくるとと思われる。 ・令和4年度予算にもコロナ関連で計上するものが多数あると思われる。各部対応お願いしたい。 ・自宅療養者は減少傾向にあるが、調布の酸素ステーションは継続して運営している。 <p>1 自宅療養者支援のための陽性者情報の取扱いについて</p> <p>(健康課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料にお示しのとおり、東京都より自宅療養者のリスト提供が開始された。10月5日段階では、自宅療養者の人数は1桁である。 <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅療養者に対し適宜、買い物代行等事業の情報提供を行うとともに医師会と情報共有、連携を図っていただきたい。 <p>(健康課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物代行については、イトーヨーカドーと連携協定を結んだところであるが、個人の後払 				

いについては慎重な姿勢であり、引き続き協議する。

(子ども家庭部長)

- ・自宅療養者の情報は発生後翌日に情報が入るのか？

(健康課長)

- ・夕方に発生だと翌々日に情報が入る可能性がある。

2 ワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・小金井市はワクチン接種率が現在都内第2位だが、さらに周知をするために先週お示ししたとおり、駅頭呼びかけ運動を行う。本日は介護福祉課長、子育て支援課長、図書館長に協力を願い、武蔵小金井駅に15時50分集合としている。
- ・医療従事者は3回目接種が12月から開始する。住所地接種が原則であり、対象者は600人程度が見込まれる。
- ・一般の方は3回目接種が1月から開始するが、2月から本格化すると思われる。10月末には3回目に係るワクチン供給に関し、国から情報が入る予定。

(健康課長)

- ・接種済証がワクチン接種証明に必要なことから、今後再発行の依頼の増加が想定される。再発行業務については、本日からコールセンターにて行っている。11月までの契約のため、12月以降については検討中である。

(市長)

- ・新春市民のつどいについて、関係団体から多大なる支援を頂いているので、感謝の意を込め御礼の場として実施したい。

(健康課長)

- ・この間コロナ対策で多くの寄付をいただいている。返礼の場として実施していただけるとありがたい。

3 各部連絡事項

(総務部長)

- ・件数は少なくなっているが、職員でPCR検査実施の報告は受けている。引き続き職員の健康観察をお願いしたい。

(教育長)

- ・市内の感染者数が少なくなっていることに医師会等慰労従事者及び担当部局の職員に改めて感謝したい。

(以上)